

**広島県総務事務処理等業務及び県立学校ヘルプデスク業務公募型プロポーザル選定委員会
議事要旨**

項 目		内 容
1	日 時	令和8年5月12日（火）13時15分から14時30分まで
2	場 所	オンライン会議
3	出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・総務局職員給与課長（委員長） ・会計管理部会計総務課長 ・総務局人事課長 ・教育委員会事務局管理部教職員課職員給与室長 ・教育委員会事務局学校働き方改革推進担当課長
4	議 題	最優秀提案者の選定
5	担当部署	総務局職員給与課
6	開催方法	参集（オンライン会議）
7	議事内容	<p>1 審査方法</p> <p>提案者から提出された提案書、提案書に係るプレゼンテーション及びヒアリングの内容を基に、提案書評価基準に従い審査を行った。</p> <p>2 審査結果</p> <p>(1) 審査対象者</p> <p style="padding-left: 20px;">アデコ株式会社 OSセールス西日本支社（A者）</p> <p>(2) 審査対象者の評価値</p> <p style="padding-left: 20px;">別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり。</p> <p>(3) 最優秀提案者</p> <p style="padding-left: 20px;">アデコ株式会社 OSセールス西日本支社（A者）</p> <p>3 主な評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務実施のための計画がよく練られており、適切な業務遂行が期待できる。 ・ 業務を熟知した上で具体的な提案がされており、安定した運用が期待できる。 <p>4 質疑応答</p> <p>(1) A者（アデコ株式会社 OSセールス西日本支社）</p> <p style="padding-left: 20px;">委員 人員配置について、月ごとの計画人数にかなりの差があるが、柔軟に、問題なく配置できるものか。</p> <p style="padding-left: 20px;">A者 可能である。同種業務での実績もある。</p>

		<p>委員 短期従事者について短期間で研修して実務稼働可能とするがあるが、トラブル等の心配はないか。</p> <p>A者 研修後も適宜フォローの研修を責任者が行う。また、万一適性がないと認められる場合はすぐに代替配置を行う。その場合も運営に支障ないように考慮した配置計画としている。</p> <p>委員 責任者の配置について、仕様書では求められていない「副総括責任者」を配置するようになっているのは、オリジナルの提案か。</p> <p>A者 そうである。</p> <p>委員 他県実績について。金額や人数に大きなばらつきがあるが、違いはなにか。</p> <p>A者 業務概要では同規模の業務に見えても、具体的な受託範囲など、物理的な業務量が相違している。また、業務に使用するシステムの導入費用を含んでいるものもある。</p> <p>委員 個人情報保護に関して、特に工夫する点はなにか。</p> <p>A者 配置人員への事前の研修は当然として、業務状況を注視しながら例えば1か月後に追加の研修を行ったり、抜き打ちのチェックテストを行ったりする。また、マニュアル整備に係るBPMNフローの作成は、リスクポイントの洗い出しにもつながるものである。</p>
--	--	--